

令和 6 年度第 1 9 回庁議提案 **審議**・報告・その他

提出日：令和 7 年 1 月 7 日

担当部・課：復興企画部政策企画課〔内線 4 2 1 2〕

〃 SDG s 移住定住推進課〔内線 4 2 2 2〕

産業部商工課〔内線 3 5 2 2〕

〃 観光政策課〔内線 3 5 3 2〕

建設部都市計画課〔内線 5 6 2 2〕

〃 河川港湾高規格道路整備推進課〔内線 5 6 0 8〕

教育委員会生涯学習課〔内線 5 0 5 2〕

① 件 名	
石巻まちなかエリアプラットフォームへの参画について	
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）	
<p>【背景】</p> <p>本市では、中心市街地における「川沿いエリア」の賑わいを「立町・中央エリア」や「駅前エリア」へ拡大し回遊性の向上を図るため、令和 4 年度から、官民が集まった任意団体である「かわまちエリアマネジメント検討会」において、中心市街地の将来像やあり方、将来像を実現していくための取組に関するアイデアについて検討を進めてきた。その中で、将来像の実現に向けた取組を推進していくための官民の多様な団体が入った組織づくりが必要であるとの意見がまとまり、「石巻まちなかエリアプラットフォーム」の設立に向けた準備を進めてきた。</p> <p>なお、国が定めるエリアプラットフォームの要件として、市が構成員として参画することが必須となっている。</p> <p>【目的】</p> <p>「石巻まちなかエリアプラットフォーム」に参画し、官民連携によるまちづくりを推進するもの。</p>	
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性	
<p>【根拠法令】</p> <p>【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：<input checked="" type="checkbox"/>・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】</p> <p>第 4 章 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち</p> <p>第 1 節 賑わいと活気にあふれる商工業の振興</p> <p>4 中心市街地活性化を推進する</p>	
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）	
令和 4 年 6 月 ～令和 5 年 3 月	かわまちエリアマネジメント検討会（川沿いエリア部会）における意見交換の実施（令和 4 年度計 5 回実施）
令和 5 年 5 月 ～令和 6 年 1 月	かわまちエリアマネジメント検討会（駅前、立町・中央エリア部会）における意見交換の実施（令和 5 年度計 6 回実施）
令和 6 年 3 月	かわまちエリアマネジメント検討会（全体会）の開催 川沿いエリアで 8 つのアイデア、駅前、立町・中央エリアで 7 つのアイデアがまとまる
令和 6 年 9 月～	エリアプラットフォームに関する勉強会（4 回）

<p><b>⑤ 主な内容</b></p> <p><b>【石巻まちなかプラットフォームの概要】</b></p> <p>1 目的  官民が連携してまちの将来像を描くエリアビジョンを策定し、それを具現化するため、メンバー相互で課題や情報の共有を図り、課題解決に向けたプロジェクトの芽を作り出し、市民を巻き込みながら自立・自走型のまちづくりを推進することにより、川沿いエリアの賑わいをまちなかへ拡大し、まちなかの魅力や価値の向上を目指し、ひいては石巻市全体の発展に寄与することを目的とする。</p> <p>※エリアビジョンとは、本市の中心市街地活性化基本計画において示す「目指す都市像」の実現に向け、川沿いと駅前、立町・中央のエリアごとの特色を生かした取組を示すもの。</p> <p>2 活動内容</p> <p>(1) エリアビジョンの策定及びバージョンアップ  (2) まちなかの課題や情報の共有、連絡調整及び情報発信  (3) エリアビジョンに掲げるまちの将来像の実現に向けたプロジェクトの推進、実現に向けた助言、サポート等  (4) エリアビジョンに掲げるプロジェクトの推進のための調査、研究及び関係機関への提案  (5) その他、目的の達成に必要な事項</p> <p>3 構成員</p> <p>(1) 都市再生推進法人 (株)街づくりまんぼう  (2) まちなかのまちづくりに関心を有する個人、民間事業者や団体  (3) 石巻市</p>
<p><b>⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）</b></p> <p><b>【影響・効果】</b>  エリアプラットフォームが主体となって国の補助メニューの活用が可能となり、官民連携した自立・自走型のまちづくりが推進されることにより、中心市街地の活性化が図られるとともに、本市全体の発展が期待される。</p> <p><b>【市財政への負担】</b>  令和7年度当初予算要求額  負担金：1,300千円（一般財源）</p>
<p><b>⑦ 他の自治体の政策との比較検討</b></p> <p>県内では気仙沼市においてエリアプラットフォームによる官民連携が進められている。</p>
<p><b>⑧ 今後の予定及び施行予定年月日</b></p> <p>令和7年1月 石巻まちなかエリアプラットフォーム設立総会の開催  3月 エリアビジョンの策定・公表  4月～ エリアビジョンの実現に向けた取組の実施（令和7年度：情報発信媒体整備等）</p>
<p><b>⑨ その他</b></p> <p>かわまちエリアマネジメント検討会の組織について</p> <p>構成団体数 川沿いエリア部会 17団体  駅前・立町・中央エリア部会 23団体</p> <p>事務局 都市再生推進法人 (株)街づくりまんぼう  庁内関係課7課（政策企画課、SDGs 移住定住推進課、商工課、観光政策課、都市計画課、河川港湾高規格道路整備推進課、生涯学習課）</p>